

## 家畜の伝染性疾病への対応強化

### (1) 家畜の伝染性疾病の発生・侵入予防とまん延の防止

補正【90億円】 当初【74(85)億円】

(海外からの侵入防止:水際検疫の強化) 消費・安全対策交付金 当初【19(17)億円の内数】

- ・ 動植物検疫探知犬による探知活動や国際郵便物における検査の着実な実施
- ・ 海外における我が国動物検疫制度の周知・広報活動の強化



＜国際空港で活動する検疫探知犬＞

(農場での発生予防:飼養衛生管理の向上、野生動物対策の強化)

- ・ 防鳥ネット、消毒機器、鶏舎入気口フィルター等の農場バイオセキュリティ向上に向けた取組への支援
- ・ 豚熱・アフリカ豚熱対策に資する養豚場の野生動物侵入防止壁の整備を支援
- ・ 養鶏場周辺のため池等における野鳥飛来防止対策の推進
- ・ 獣医師等の専門家や農場の取引業者等のステークホルダーと連携した衛生指導・点検、農場HACCP認証取得への支援
- ・ 都道府県の家畜保健衛生所における検査体制の強化
- ・ 野生いのししのサーベイランスに係る検査の促進
- ・ アフリカ豚熱予防に資する消毒ポイント等の設置や周知活動の実施



＜野生動物侵入防止壁＞

(発生時のまん延防止:手当金等の確実な交付、分割管理等による影響抑制)

- ・ 家畜伝染病予防法に基づく防疫経費や手当金の交付
- ・ 殺処分の影響抑制に向けた農場の分割管理に必要な施設整備の支援
- ・ 地域で課題となっている慢性疾病の清浄化への取組の支援

### (2) 産業動物獣医師の確保や情報通信機器を活用した遠隔診療による獣医療の提供の推進・デジタル技術を活用した飼養衛生管理の向上

補正【0.5億円】 当初【3.3(2.7)億円】

(デジタル庁計上 補正【58億円の内数】 当初【136億円の内数】)

- ・ 就業研修や修学資金、遠隔診療の推進などによる産業動物獣医療提供体制の整備
- ・ 遠隔診療技術を活用した広域の魚病迅速診断体制の構築を支援
- ・ 飼養衛生管理、防疫措置、投薬等の情報を共有・活用するシステムの整備・運用

## 病虫害への対応強化

### (1) 重要病虫害の侵入・まん延の防止等

補正【5.9億円】 当初【14(13)億円】

消費・安全対策交付金【19(17)億円の内数】

- ・ ミバエ類等の侵入が確認された場合の初動防除の実施
- ・ 迅速かつ集中的な緊急防除の実施
- ・ クビアカツヤカミキリに対する新たな防除体系の確立に向けた実証の支援
- ・ 新たに生産地域に侵入した病虫害の防除対策等の実施
- ・ 流通実態調査による植物、昆虫等の違反品に対する水際対策の強化



＜ミバエ類の侵入調査＞



＜防除対策(土壌消毒)＞

### (2) 「予防・予察」に重点を置いた総合防除の推進

補正(他局計上)【38億円の内数】

消費・安全対策交付金等【20(18)億円の内数】

みどりの食料システム戦略推進総合対策(他局計上)【6.1(6.5)億円の内数】

- ・ 総合防除技術の検証及び新たな産地への導入の支援
- ・ 総合防除を普及するための実践マニュアルの整備、指導者の育成の支援等
- ・ 新たな調査手法、情報提供手法の確立による発生予察の高度化

## 円滑な食品アクセスの確保

補正【5.0億円】 当初【1.2(1.0)億円】

- ・ 地方公共団体や食品事業者、フードバンクやこども食堂等の地域の関係者が連携する体制づくりや、それに向けた現状・課題の調査・分析等の支援
- ・ 相談窓口の設置等による食品アクセスに関する諸課題の解決のための取組の支援や、全国的な取組状況・実態の調査、先進的な事例の収集・活用等を通じた取組の効果的な推進
- ・ 未利用食品の取扱いの拡大に向けたフードバンク等への専門家派遣等によるサポートの実施
- ・ 食品提供の質・量の充実等に向けたフードバンクやこども食堂等の立上げや機能強化に係る取組の支援

## 安全な食品や生産資材の確保、食育の推進

### (1) 生産・製造現場と連携したリスク管理

補正【0.3億円】 当初【2.9(2.4)億円】

消費・安全対策交付金【19(17)億円の内数】

- ・ 食品中の有害化学物質・微生物の汚染実態の調査、事業者等と連携した低減対策等の策定・普及等の計画的な実施  
(農場衛生水準等の向上によるカンピロバクター低減対策の推進)
- ・ 農畜水産物、汚泥肥料、飼料におけるPFAS含有量の実態調査、知見の収集
- ・ 二枚貝等の海洋生物毒等のモニタリング及びリスク管理体制の整備

### (2) 家畜用ワクチンの安定供給対策

当初【0.9(0.6)億円】

- ・ ワクチン原液等の保管のための超低温冷凍装置の導入支援
- ・ 家畜伝染病や薬剤耐性対策に資するニーズの高いワクチンの開発を支援
- ・ 動物用医薬品の承認・審査制度等を見直し

### (3) 食育の推進

当初【0.7(0.7)億円】

消費・安全対策交付金【19(17)億円の内数】

- ・ 食育推進全国大会の開催や食育活動の優良事例の表彰のほか、学校、企業、生産者など様々な主体を巻き込んだ官民連携による体制の構築に向けた「全国食育推進ネットワーク」の改組・拡充
- ・ 次期食育推進基本計画の作成・実施に向けた調査・普及啓発
- ・ 農林漁業体験機会の提供や産直活動等の生産者と消費者の交流を推進する取組、学校給食における地場産物活用の促進に向けた機械・設備等の導入、消費者の行動変容に直結する産地情報等の効果的な発信に向けた技術実装など、地域の関係者等が連携して取り組む食育活動の推進



＜生産者と消費者との交流イベントの開催＞



＜学校給食における地場産物活用＞